35011748-02

USB デバイスサーバー機能の使いかた

USBデバイスサーバー機能を使用すると、LinkStationに接続したUSB機器がパソコンのUSBポートに接続しているように認識され、パソコンのUSBポートに接続した場合と同じ操作でUSB機器を扱うことができます。

対応のUSB機器については、弊社ホームページ(buffalo.jp)にてご確認ください。

Step.1 パソコンに USB 機器を取り付けてドライバーをインストール

USB機器を**パソコンのUSBポートに接続して**USB機器のドライバーや専用ソフトウェアをインストールしてください。
USB機器のドライバー等のインストールが完了したら、USB機器をパソコンから取り外します。

注意:
USB機器の取り付け手順、ドライバーインストール手順、取り外し手順は、各機器に付属のマニュアルをご参照ください。

Step.2 LinkStation に USB 機器を取り付ける

パソコンから取り外したUSB機器をLinkStationのUSBポートに接続します。

バスパワーで電源供給可能なUSB機器は1台のみです。

注意:
接続するUSB機器がACアダプターを接続するタイプのものは、必ずACアダプターを接続してください。
接続したUSB機器で電源投入が必要なものは、ご使用前に電源スイッチをONにしてください。
バスパワーで電源供給可能なUSBデバイスは1台のみです。
USBハブを接続する場合は、セルフパワー(ACアダプター付属)タイプのものを使用してください。
USBハブは1台のみ接続できます(USBデバイスの最大接続可能台数は15台です)。

Step.3 LinkStation の設定を変更する

LinkStationの設定画面で[その他]-[USBデバイスサーバー]-[設定変更]をクリックします。
「使用する」を選択し、[保存]をクリックします。

注意:
USBデバイスサーバー機能を「使用する」に設定した場合、LinkStationのUSBポートを使用する他の機能は全て使用できません。

Step.4 デバイスサーバー設定ツールをインストールする

Windows:付属のCDをパソコンにセットし、LinkNavigator画面で[オプション]-[ソフトウェアの個別インストール]-[デバイスサーバー設定ツール]を選択し、[ソフトウェアのインストール]をクリックしてください。
以降は画面の指示にしたがってインストールしてください。

Mac OS:付属のCDをパソコンにセットし、LinkNavigator画面で[デバイスサーバー設定のインストール]を選択してください。以降は画面の指示にしたがってインストールしてください。

注意:
インストール作業はOSのadministrator権限を持つユーザーで行ってください。
インストール完了後にOSを再起動します。他のソフトウェアを全て終了させてからインストール作業を行ってください。

Step.5 デバイスサーバー設定ツールで接続する

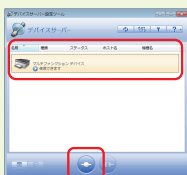
デバイスサーバー設定ツールで次のように接続してください。

1. デバイスサーバー設定ツールを起動します。
Windows:スタートメニューの[(すべての)プログラム]-[BUFFALO]-[デバイスサーバー]-[デバイスサーバー設定ツール]をクリック。
Windows 8では、スタート画面の[デバイスサーバー設定ツール]をクリック。
Mac OS: [Macintosh HD]-[アプリケーション]-[BUFFALO]-[Device Server]-[デバイスサーバー設定ツール]をクリック。

2. USB機器を選択し、[接続]ボタンをクリックします。

3. OSのプラグアンドプレイ機能により、選択したUSB機器が使用可能になるように設定されます。

以上でUSB機器の準備は完了しました。

LinkStationに接続したUSB機器をパソコンのUSBポートに接続しているように操作することができます。

注意:
USB機器の使いかたについては、USB機器に付属のマニュアルをご参照ください。
各USB機器に対して一度に接続できるパソコンは1台のみです。
デバイスサーバー設定ツールを右上の[×]で閉じるとUSB機器との接続が切断されます。継続して使用するには、ウィンドウを最小化してください。

接続しているUSB機器を使用しないときや、他のパソコンから使用したいときは、USB機器を選択し、[切断]ボタンをクリックしてください。
USB機器を取り外すときは、OSの取り外し機能やUSB機器に付属の取り外し機能は使用せずに上記の手順で取り外してください。
USB機器へのアクセス中は取り外さないでください。
デバイスサーバー設定ツールで接続中にUSBケーブルまたはLANケーブルを抜かないでください。
USB機器へのアクセス中にデバイスサーバー設定ツールの切断ボタンを押さないでください。

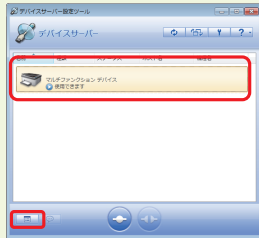
うら面につづく

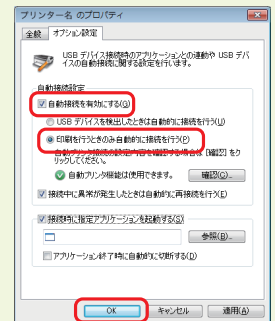
便利な使い方

■自動プリンター接続機能

LinkStationにUSBプリンターを接続した場合、使用する度にデバイスサーバー設定ツールで接続操作を行わなくても、アプリケーションで印刷を実行するだけで、[接続]→[印刷]→[切断]の処理を自動で行うことができます。

1. プリンターを選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。

2. プロパティダイアログが表示されたら、[オプション設定]タブをクリックします。

3. ①[自動接続を有効にする]にチェックを入れます。
②[印刷を行うときのみ自動的に接続を行う]にチェックを入れます。
③[OK]をクリックします。

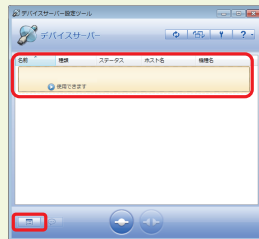
以上で自動プリンター接続機能が有効になりました。

注意:

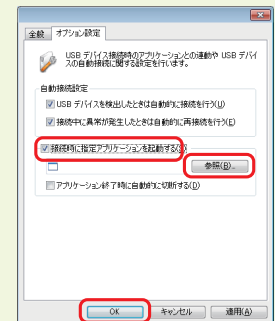
- 接続したプリンターを初めてご使用になる場合、プリンタードライバーのインストール画面になり、インストールが完了すると上記画面に戻ります。
- ご使用になるプリンターによっては、印刷完了時にプリンタードライバーに付属のプリンターステータス監視ツールがエラー表示になることがありますが、印刷動作には影響ありませんので、手動でプリンターステータス監視ツールを終了させてください。
- ご使用の環境によっては、「印刷を行うときのみ自動的に接続を行う」を選択していると、正しく印刷できないことがあります。そのようなときは、自動プリンター接続機能を使用せず、プリンターへ手動接続して印刷してください。
- LinkStationに搭載されているプリントサーバー機能を使って印刷したいときは、画面で見るマニュアルをご参照ください。
  ※ LinkStationのプリントサーバー機能を使うと、複数台のパソコンで同時に使用できます(双方向通信には対応していません)。

■接続時にアプリケーションを起動する

デバイスサーバー設定ツールでは、USB機器に接続すると自動で任意のアプリケーションを起動させることができます。

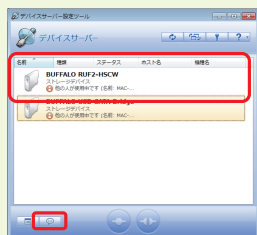
1. 設定したいUSB機器を選択し、[プロパティ]ボタンをクリックします。

2. プロパティダイアログが表示されたら、[オプション設定]タブをクリックします。

3. ①[接続時に指定アプリケーションを起動する]にチェックを入れます。
②[参照]ボタンをクリックすると、ファイル選択ダイアログが表示されますので、登録したいアプリケーションを指定します。
③[OK]をクリックします。

以上でアプリケーションの自動起動設定が有効になりました。

注意:
登録したアプリケーションを終了すると同時に、USB機器とパソコンの接続も切断するように設定することができます。設定するには、[アプリケーション終了時に自動的に切断する]にチェックを入れます。

■切断要求を使用する

使用したいUSB機器を他のユーザーが使用中の場合、そのUSB機器の使用権を譲ってもらえるように要求(切断要求)することができます。

1. ①使用したいUSB機器を選択します。
②[切断要求]ボタンをクリックします。

2. 切断要求したUSB機器を使用しているユーザーのデスクトップに左記のメッセージウィンドウが表示されます。[はい]を選択してもらえると、切断要求したUSB機器が自分のパソコンで使用可能になります。